



2025 年 7 月 9 日

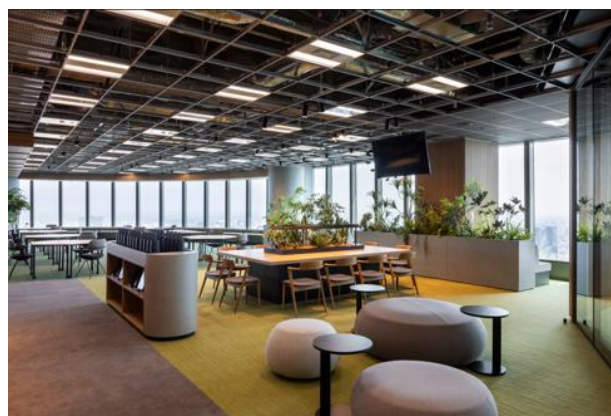
マツダ、麻布台ヒルズに「マツダ R&D センター東京」を開設し、 東京本社を移転

-首都圏での研究開発、販売・マーケティング、人材採用を強化-

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、このたび、首都圏機能強化の一環として、麻布台ヒルズ(東京都港区麻布台)に新 R&D オフィス「マツダ R&D センター東京(略称:MRT)」を開設し、東京本社も従来の霞が関ビルから麻布台ヒルズに移転しました。



マツダ R&D センター東京(略称:MRT)



MRTと東京本社の共用エリア

マツダは、自動車業界を取り巻く環境が急速に変化する中でも「選ばれるブランド」であり続けるために、走る歓びやデザイン、品質といった従来の強みを磨き上げる一方で、電動化・知能化にも着実に対応していきます。この方針に基づき、MRT および東京本社を通じ、研究開発、販売・マーケティング、人材採用の 3 領域で、首都圏機能を強化していきます。

MRT では、知能化に機動的に対応するために、ソフトウェア領域の開発機能を強化します。ソフトウェア技術者が働きやすい環境を用意し、採用活動を強化するとともに、首都圏の大学や企業、研究機関との共創を促進します。

東京本社では、従来の広報、渉外、営業等の機能に加え、国内ビジネスの構造変革を推進するためのマーケティング機能や、全社的な人材採用機能を強化します。

マツダの滝村 典之(たきむら のりゆき)執行役員(コミュニケーション・広報・渉外・サステナビリティ・東京首都圏担当)は「マツダはひとが最も重要な資本という考えのもと、人材活躍の最大化の取り組みを推進しており、このたびの取り組みもその一環です。また、麻布台は、古くから外交の中心地でありながら、今なお進化を続け

るエリアです。マツダも、新たな拠点から、マツダに関わるすべての人にいきいきとする体験を届け、選ばれるブランドであり続けたいと思います」と述べました。

マツダは、今後も「ひと中心」の価値観のもと、働きやすさと働きがいを目指すことにより、従業員一人ひとりが誇りを感じていきいきと働ける魅力的な会社を実現してまいります。

拠点概要

名称	マツダ R&D センター東京(略称:MRT)	東京本社
所在地	東京都港区麻布台 1-3-1 麻布台ヒルズ森 JP タワー 49 階	
延床面積	941 坪(3,110 m ²)* ¹	

以 上

<ご参考>

- 国内ビジネス構造変革の方針
<https://newsroom.mazda.com/ja/publicity/release/2025/202506/250619a.html>

*1 MRT: 393 坪(1,296 m²)、東京本社: 262 坪(865 m²)、共用エリア 270 坪(891 m²)、倉庫: 10 坪(33 m²)などの合計